

# Qt install — Mac 篇

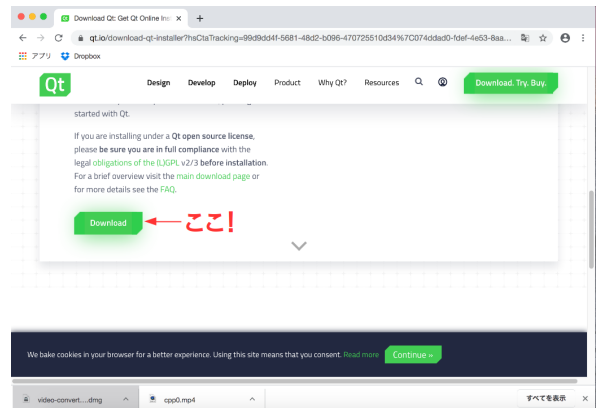
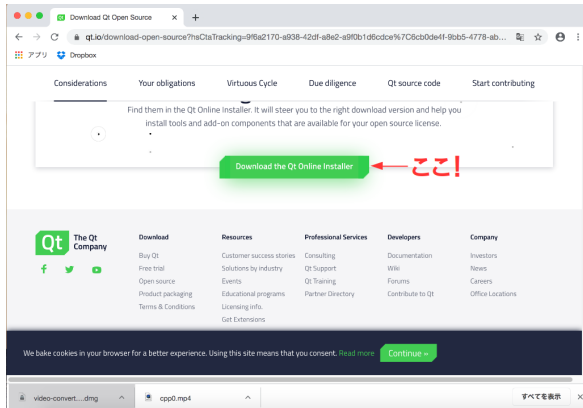
青木健一郎, 2020年

0. 待ち時間が長いので, Macを放っておける時間にしましょう!

1. まずXCodeをインストール. MacのApp storeからダウンロード (Apple純正ソフトウェア).

2. Qt のMacOS 用 open source 版ダウンロード (ページ下の方):

<http://www.qt.io/download-open-source/>



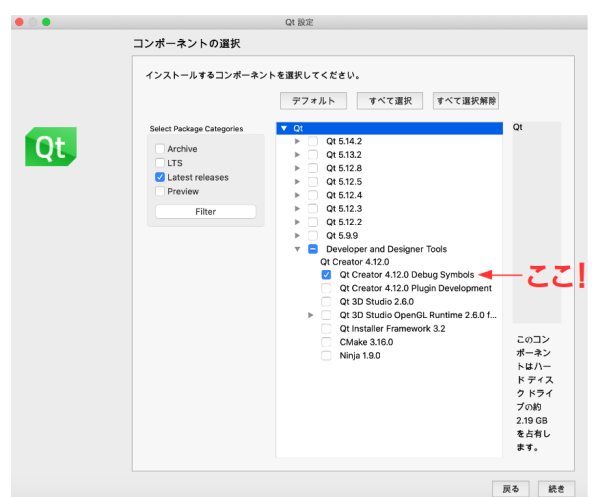
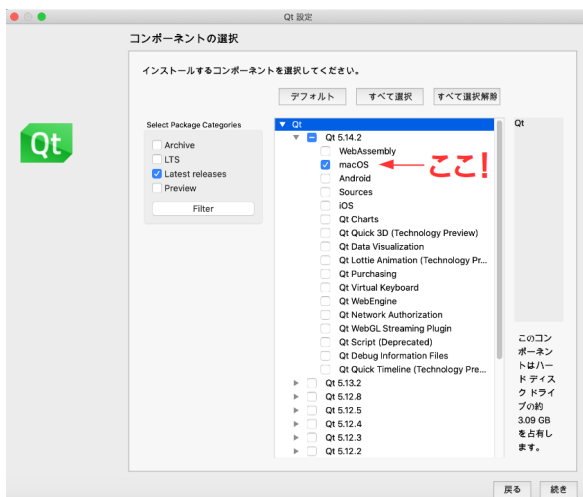
3. ダウンロードしたQt のインストーラー起動, アカウント登録 (無料), Open source (GPL)条件等色々同意. インストールフォルダー選択 (通常デフォルト, こだわりがあれば, 違うフォルダーへ). どんどん次へ.

4. **コンポーネント選択** (多分一番ひっかかりやすいところ):

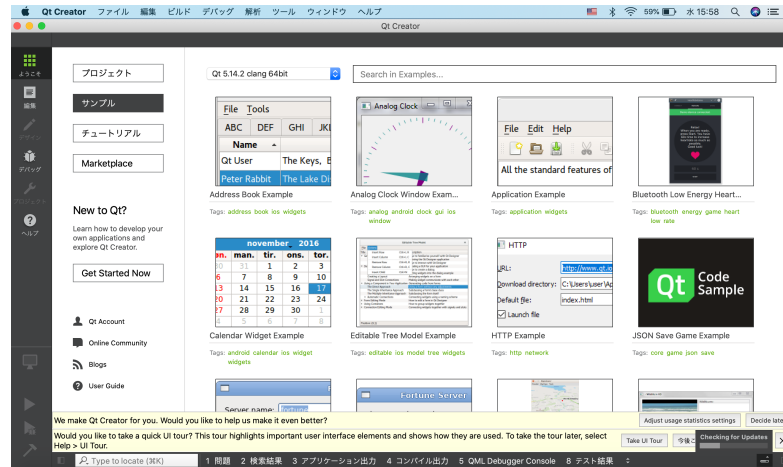
(a) Qtの最新版 (例では5.14.2) でmacOS版を選択 (下図左).

(b) Developer and Designer Tools ではQtCreator バージョン番号 Debug Symbols 選択 (下図右).

(c) 上が最低限のインストール (多分). 後で必要なコンポーネントは足せる. インストール時に他のコンポーネントを選んでも良いがその場合はディスク容量, インストール時間がさらに必要.



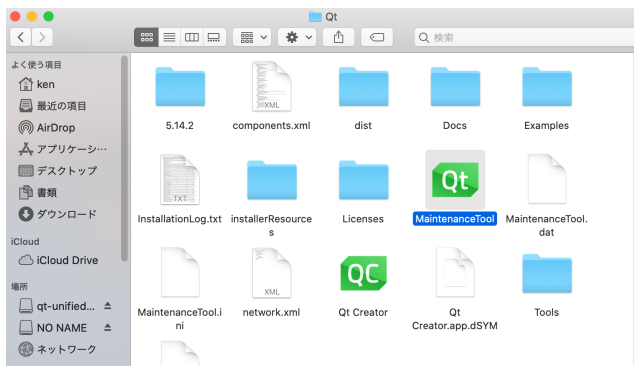
5. しばらく待つ。今回試したら20分程度。デフォルトではインストール終了するとQtCreatorが起動（下図右）。



6. 正常にインストールできたことを確認（テンプレートが走る確認）：  
プロジェクト → New → 非Qtプロジェクト → C++アプリケーション → 適当にプロジェクト名 → 後はデフォルトでOK  
編集画面になったら左横の▶（あるいは上のメニューから、ビルド → ▶実行）。  
これでコンソールが開いて“Hello World!”と表示されればOK！（設定によっては下のアプリケーション出力を押して見える窓に表示。）他のテンプレートをテストに使ってももちろんOK。

## コンポーネントを追加する場合

1. MaintenanceTool.app を起動（Qtインストールフォルダ内、下図左）。
2. 設定の画面が出るので、そこでコンポーネントの追加または削除を選択（下図右、デフォルトでは削除なので注意）。



3. あとはインストール時と同じコンポーネント選択画面が出るので、追加するコンポーネントを選択してインストール。